

今月の担当は神農です。いつものように文字成分多めです。  
というか文字だけです・・・

今月のテーマは「**親知らず、抜く？抜かない？**」です。

内容に入る前に一言、今回の内容は完全に「私見」です。人によって意見がかなり異なることもある内容になっています。ひょっとしたら細かいところでは院長とも異なる見解になっているかもしれません。

さて、最初に結論から言っておきましょう。私は「**解消できない**」デメリットがあるなら**抜くべき**、と考えています。

この結論を説明するためには、まずは親知らずのデメリットについて知る必要があります。

親知らずがあることによるデメリットはいくつかあります。

まず、一つ目。腫れる、腫れやすい。親知らずは痛む、腫れるとよく言われます。その原因は親知らずの場所にあります。現代人の顎は徐々に小さくなっていて、親知らずは思っているよりも奥の方にあります。さらには横を向いていたり、形がいびつだったりすることもあります。そのため、歯ブラシをそこに持って行ってキレイにするにはかなりの技術が必要になります。それくらい親知らず近辺をキレイにするのは難しいのです。逆を言えば、大半の人が親知らずをきれいに出来ていません。その理由で親知らずは腫れやすいと言われるのです。

7月7日、14日、28日(木)は休診です。

21日(木)は午前診療となります。

よろしくお願いします。

また、同じ理由で親知らずはむし歯になりやすいのです。さらにやっかいなのが、隣の歯、一つ前の重要な歯も巻き込んでむし歯になることも多いのです。

次に、治療がやりにくいのもデメリットです。腫れたりむし歯になったりしたら当然治療が必要になりますが、やはりその場所が理由で、治療器具が届きにくかったり、よく見えなかったりで他の歯に比べてきちんとした治療が出来にくい場合が多々あります。

他にも細かいデメリットはあるのですが、主にはこんなものです。

逆に、親知らずのメリットってあるのでしょうか？あるんです。

一番は、まっすぐはえていて反対側の歯とかみ合っているという条件が付きませんが、普通の歯としての役割、つまり咬むことに役立つと言うものです。その他に、不幸にも手前の歯を抜かなくてはならなくなったときなどにブリッジの土台になり得るとかもあります。また、将来の話になりますが親知らずの細胞から新しく歯を作る研究もされていたりします。

このようなメリットもあるのですが、実際には他の部分に問題が無ければ特になくても困らないのが親知らず・・・

いろいろ書きましたが、気がつきましたか？親知らずのデメリットはほとんどが自分でキレイに掃除できれば解決することなんですよ！つまり、最初に述べた結論の「**解消できない**」という部分は、「**自分でキレイに歯磨きできない**」と言い換えることが出来るんですよ。歯磨き、大事。

まとめると、まっすぐはえてキレイに掃除できる→抜かない  
役には立っていないけどキレイに掃除できる→どちらでも  
役に立っていないしキレイにも出来ない→抜く  
ということになりますね。今月はここまで！



Instagram



医療法人 SHT  
まき歯科・矯正歯科クリニック  
Smile Health Thanks



〒700-0975 岡山市北区今3-1-15

Tel ; 086-243-1006 Fax ; 086-243-1106

Mail ; Makishika@do5.enjoy.ne.jp Blog ; http://blog.live.door.jp/Makishika/